

第1回早期・探索的臨床試験拠点 Joint Symposium

アカデミア発医療イノベーション

—All Japan パラダイムシフト—

日時 2012年12月11日(火)
13:00~16:55
場所 品川インターシティホール
参加費 無料(事前申込不要)

主催

早期・探索的臨床試験拠点
東京大学医学部附属病院
国立がん研究センター
慶應義塾大学医学部
国立循環器病研究センター
大阪大学大学院医学系研究科

13:00 ~ 13:20

開会のご挨拶 東京大学 門脇 孝、大阪大学 米田悦啓
ご挨拶 厚生労働省医政局 局長 原 徳壽
ご挨拶 早期・探索的臨床試験拠点整備事業 PD 猿田享男

医薬品・医療機器・再生医療製品創出における日本のプレゼンス向上のために

13:20 ~ 13:40

【基調講演】座長 米田悦啓(大阪大学)
『医療イノベーション—日本がめざすもの—』
内閣官房医療イノベーション推進室 次長
東京大学公共政策大学院 特任教授 大西昭郎

13:40 ~ 14:40

【特別講演】座長 岩坪 威(東京大学)、小室一成(大阪大学)
『日本発革新的アカデミア創薬の未来像』
国立がん研究センター 理事長 堀田知光
『先進医療機器の研究開発・臨床応用・製品化における課題』
国立循環器病研究センター 人工臓器部・知的資産部 部長 巽 英介
『グローバルな視点からみえる日本;死の谷に橋はかかるのか?』
大阪大学大学院医学系研究科 招へい教授 上村尚人

Networking Break

各拠点の取り組み—問題点と工夫—

15:00 ~ 15:50

座長 藤原康弘(国立がん研究センター)、佐藤裕史(慶應義塾大学)
『アカデミアで医薬品開発に貢献する際の課題』
国立がん研究センター 企画戦略局長 藤原康弘
『アカデミア創薬の試み:アルツハイマー病治療薬の創出を目指して』
東京大学大学院医学系研究科 教授 岩坪 威
『免疫難病領域における早期・探索的臨床試験拠点整備の課題』
慶應義塾大学医学部クリニカルリサーチセンター センター長 佐藤裕史
『医薬品開発の各段階における課題』
大阪大学大学院医学系研究科 特任教授 牧江俊雄
『アカデミアで医療機器を開発する際の課題』
国立循環器病研究センター 先進医療・治験推進部 部長 山本晴子

パネルディスカッション

15:50 ~ 16:50

ファシリテータ 堀田知光(国立がん研究センター)、澤 芳樹(大阪大学)
パネリスト 岩坪 威(東京大学)、佐藤裕史(慶應義塾大学)、
峰松一夫(国立循環器病研究センター)、米田悦啓(大阪大学)、
大西昭郎(内閣官房医療イノベーション推進室)、吉田易範(医薬品医療
機器総合機構)、佐原康之(厚生労働省)、竹中登一(医薬基盤研究所)、
宮田 満(日経BP社)

16:50 ~ 16:55

閉会のご挨拶 大阪大学 米田悦啓